

12 ブロック塀をチェック!

点検結果に1つでも不適合があれば、そのブロック塀は危険性が大きく、改善する必要があります。

以下の5項目について点検しましょう

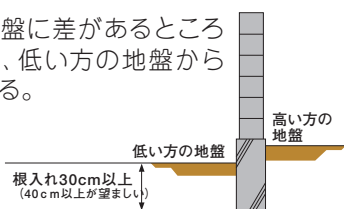
1 基礎の根入れはあるか

適・不適

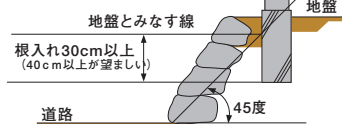
コンクリートの基礎は、**地盤から30cm以上根入れ**されている必要があります。まわりを掘って調べて下さい。
(根入れは**40cm以上が望ましい**)

(「根入れ」とは、基礎のうち土の中に入っている部分をいいます。)

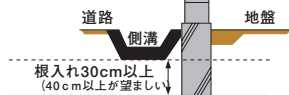
地盤に差があるところは、低い方の地盤から計る。



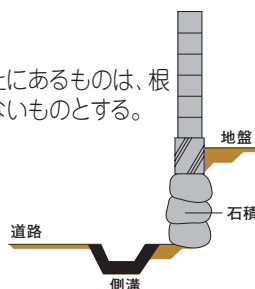
石積の近くにある塀は、図のように計る。



側溝に沿ったところは、側溝の底から計る。



石積の上にあるものは、根入れがないものとする。

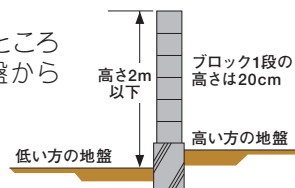


2 塀は高すぎないか

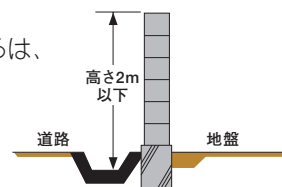
適・不適

塀の高さは、地盤から**2m以下**かどうか調べてください。

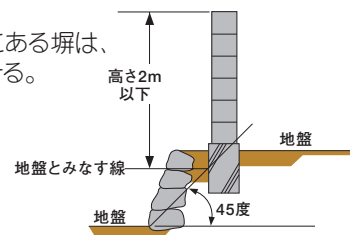
地盤に差があるところは、低い方の地盤から計る。



側溝に沿ったところは、側溝の底から計る。



石積の近くにある塀は、図のように計る。

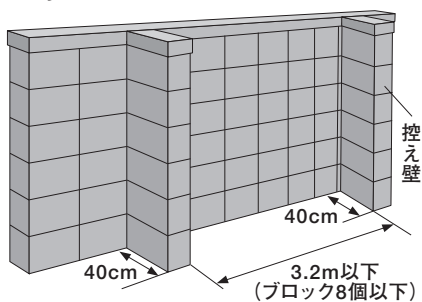


3 控え壁はあるか

適・不適

① 控え壁は塀の長さ**3.2m (ブロック8個) 以下**ごとにあるか

② 控え壁の長さは**40cm以上**あるか

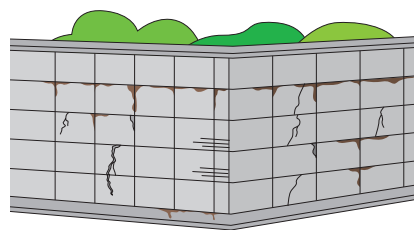


4 塀の傾き、ひび割れはないか

適・不適

塀が傾いたり、ひび割れしていないか、また鉄筋が錆びていないか

鉄筋の入っているところに沿ってブロックが茶色ににじんできたり、はじけていたら、中の鉄筋が錆びています。



5 塀に鉄筋が入っているか

適・不適

直径9mmの鉄筋が次の①、②、③のように入っているか。この点検は、堀を造った施工者などと相談して行って下さい。

① 鉄筋が、縦横とも80cm以下の間隔で入っているか。(縦筋は40cm間隔が望ましい。)

② 縦筋は、頂部の横筋、または、基礎の下側の横筋にかぎがけされているか。

③ 控壁の鉄筋も①②のように入っているか。

市では、道路に面した危険なブロック塀の撤去費用に対する補助制度を設けています。詳しくは市役所 建築住宅課にお問い合わせください。